

医療情報システム保守費用適正化コンサルティング業務評価項目一覧

評価項目		提案依頼事項	評価区分	配点
(90)				
1 基本的事項	1 基本的な考え方	・全体にわたり、受託者の経験と実績に基づき、現実的な実施方針を提案すること。	必須	20
	2 「受託者の」医療情報システム保守業務適正化業務の実績	・国、都道府県、市町村又は地方独立行政法人（独立行政法人）などの運営主体を問わず、病院に対する実績を必ず提示すること。 ・複数病院を対象とした一括契約の実績があれば必ず提示すること。	必須	40
	3 その他の実績	・上記のほか、本業務委託に活かせる実績がある場合は提示すること。	任意	10
	4 プロジェクトの実施体制等	・プロジェクト実施体制案について提示すること。 ・プロジェクトのリーダー及び主要な構成員について提示すること。 ・上記メンバーの氏名、役割、保有資格及び経験・スキルについて提示すること。	必須	20
(160)				
2 具体的作業	1 現状調査業務	・現行システムの調査の全体的な手法と手順の概要について提示すること。 ・対象システムの課題等を踏まえ、各システムの調査手法と工程について、具体的に提示すること。	必須	30
	2 分析業務	・現行システムの分析の全体的な手法と手順の概要について提示すること。 ・対象システムの課題等を踏まえ、各システムの分析手法と工程について、具体的に提示すること。	必須	30
	3 適正費用算出業務	・現行システム保守の適正化費用算出の全体的な手法と手順の概要について提示すること。 ・対象システムの課題等を踏まえ、各システムの適正化費用算出手法と工程について、具体的に提示すること。	必須	30
	4 業者交渉及び業者交渉支援業務	・上記業務の実施を踏まえ、保守業者との価格交渉手法と工程について、具体的に記載すること。 ・病院機構が保守費用の適正化を図るための支援策について、具体的に記載すること。	必須	30
	5 病院機構職員業務負担の軽減	・上記業務の実施に際しての病院機構職員の負担軽減策について具体的に記載すること。	必須	30
	6 追加提案	・その他、保守業務の適正化に関して優れた提案があれば記述すること。 ・追加提案は、本調査の対象範囲内の業務として契約締結時の仕様に加え、必ず履行すること。	任意	10
(20)				
3 成果物	1 作成する成果物の種類と提出時期	・本業務に関する進捗管理や成果物等全般、受託者が作成する書類の内容について考えを提示すること。	必須	20
(30)				
4 委託費用	1 成功報酬の率及び見込み額	・成功報酬の算出方法について具体的に記載すること。 ・保守費用削減額を例示し、具体的な成功報酬額について記載すること。 ・保守費用全体（単年度分）で1,000万円削減した場合の成功報酬額全体について記載すること。	必須	30
			配点合計	(300)